

2026年8月 石川・富山 大雨災害

ボランティア情報オープンチャットへの 参加のお願い

この夏、石川県・富山県を大雨が襲いました。

2024年1月の能登半島地震、同年9月の能登豪雨に続き、能登は三度目の大きな災害に直面しています。少しずつ積み上げてきたものが、また流されてしまった。現地ではいま、その現実と向き合いながら復旧作業が進められています。

東京大学復興ボランティア会議(UTVC)は、2013年の設立以来、のべ1000名以上の学生を被災地へ派遣してきた学生団体です。今年度も能登・七尾を中心に現地の方々と継続的に関わってきました。その中で今回、現地の受け入れ団体と直接連絡を取り合いながら、石川県内のボランティア情報を集約して発信するオープンチャットを開設しました。

いま、人手が足りていません

現在募集がかかっているのは9月上旬(状況によっては中旬も)です。復旧作業は時間との勝負であり、直近で動ける人がとても必要とされています。

「行きたい気持ちはあるけれど、どこに申し込めばいいのかわからない」——災害ボランティアで最も多いのが、この状態のまま時間が過ぎてしまうことです。受け入れ先によって募集の条件も時期も異なり、情報は分散しています。

このオープンチャットは、その「正しい経路がわからない」を解消するためのものです。

こんな方に参加してほしい

- すぐにでも現地へ行きたい方
- まずは正確なボランティア情報を手に入れたい方
- 参加したいけれど、どこが正しい申込経路かわからない方
- 今回は都合がつかないが、今後の災害時に動けるようにしておきたい方

チャットに入っただけであれば、ボランティア参加までの具体的な手順を随時発信していきます。まず情報だけ受け取る、という参加の仕方でもまったく構いません。

受け入れ先

各地のボランティアセンターに加え、UTVCが現地で連携している民間団体への参加も予定しています。

受け入れ先	備考
石川県内 各市町 災害ボランティアセンター	https://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/2689
おらっちゃ七尾	https://oratchananao.hp.peraichi.com/
LOVE EAST	https://love-east.or.jp/
その他 ボランティア団体	順次調整中

※ おらっちゃ七尾様とLOVE EAST様とは、すでに連絡を取り合い連携済みです。

交通費について

現在、受け入れ先と調整中ですが、上限2～3万円程度の実費補助を出せる見込みです。金額が確定次第、オープンチャット内でお知らせします。

「遠いから」という理由で諦めなくて大丈夫です。

参加方法

下記のリンクまたはQRコードから、LINEオープンチャットにご参加ください。

オープンチャット「**【UTVC】2026石川大雨に関するボランティア**」



https://line.me/ti/g2/jU8hGrfv_EguyRWLB2RuZfPVL1sMH7hw_J5tgw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

最後に

私たちUTVCは「被災地と未災地の架け橋に」をミッションに掲げています。日本に暮らす以上、誰もがいつ災害に見舞われるかわからない「未災地」に住んでいる。その当事者意識のもとで活動してきました。

地震、豪雨、そしてまた豪雨。「また能登か」という言葉が、現地でも、それを見ている私たちの側でも漏れる状況です。だからこそ、いま力を合わせたいと思っています。

現地で必要とされているのは、特別な資格や経験ではありません。動ける身体と、少しの時間です。

まずは情報を受け取る場所から、はじめてみませんか。

主催・お問い合わせ

東京大学復興ボランティア会議(UTVC)

顧問: 米村 滋人 教授(東京大学大学院法学政治学研究科)

代表: 高橋 利幸(工学部電気電子工学科4年)

E-mail: takahashitoshiyuki0416@g.ecc.u-tokyo.ac.jp